

主催：日本ソルフェージュ研究協議会

第7回 研究発表会

日時：2015年 **11**月**8**日（日）

午後2：00開演（1：30開場）

会場：東京藝術大学第1ホール

(*会場が5-109大講義室から変更となっております。ご注意ください。)



長谷川 慶岳 静岡大学教育学部 准教授

東京藝術大学音楽学部作曲科を経て同大学院修士課程作曲専攻を修了。その後パリに留学しパリ・エコール・ノルマル音楽院作曲科のディプロム・スヴェリウールを首席で取得。現在、静岡大学教育学部准教授。

◆ソルフェージュ教育におけるコードネームの有用性について

ソルフェージュ教育において、和音を把握・理解するための一つのツールとしてのコードネームの有用性について述べる。

あわせてコードネームや非和声音を効率的に学ぶための聴音の方法や、コードネームを用いた楽曲分析法についても提案したい。



西尾 洋 上野学園大学講師

1977年生まれ。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校作曲専攻を経て同大学作曲科中退。ドイツ・リュウベック音楽大学大学院作曲専攻を審査員満場一致の最優秀で終了。ヤマハマスタークラス特別コース講師、上野学園大学講師。日本現代音楽協会、日本ロシア音楽家協会会員。著書に「応用楽典 楽譜の向こう側 独創的な演奏表現をめざして」(音楽之友社)。「楽典 楽譜の書き方」(ヤマハミュージックメディア)を監修。

◆演奏表現に直結するソルフェージュ教育～日独仏の比較を通して

ソルフェージュの成績は良いが、学んだことが演奏表現に結びつかないという例は少なくない。ソルフェージュ教育は音楽教育全体の中で何を担い、何を目指すべきか。本論文では4種類の教育法を比較検討し、さらに外国語教育での事例を参照しながらソルフェージュ教育の問題点を浮き彫りにし、その解決法を考察する。

▼入場料：

一般 1,000円
学生 500円
賛助会員(個人) 500円
(会員無料)

▼問い合わせ先：

日本ソルフェージュ研究協議会事務局
Tel. 090-5566-8567
E-mail : ni-sol-ken@island.dti.ne.jp

